

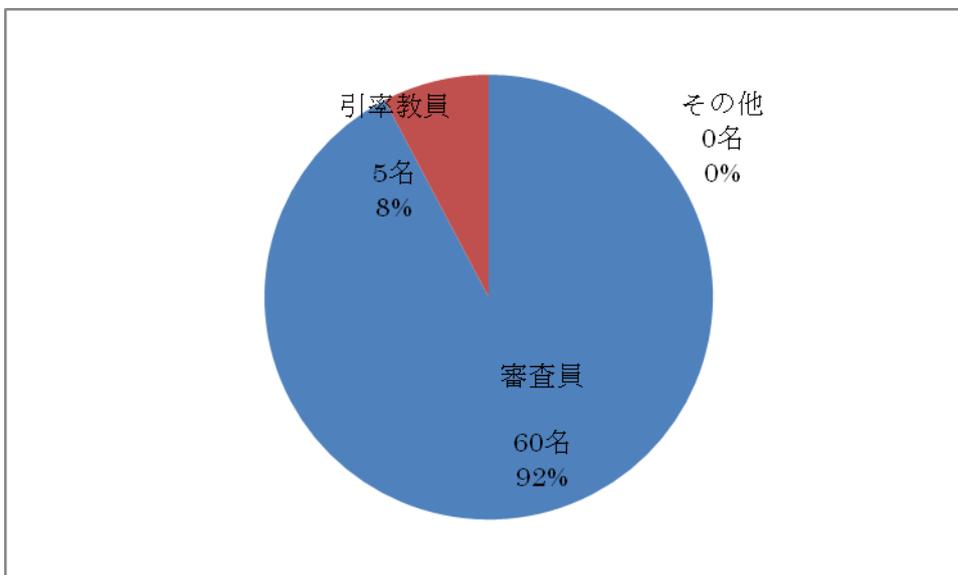
# 第6回 インターカレッジ・ネゴシエーション・コンペティション 審査員・教員アンケート集計

作成年月日:2007年12月17日  
作成者:交渉教育支援センター

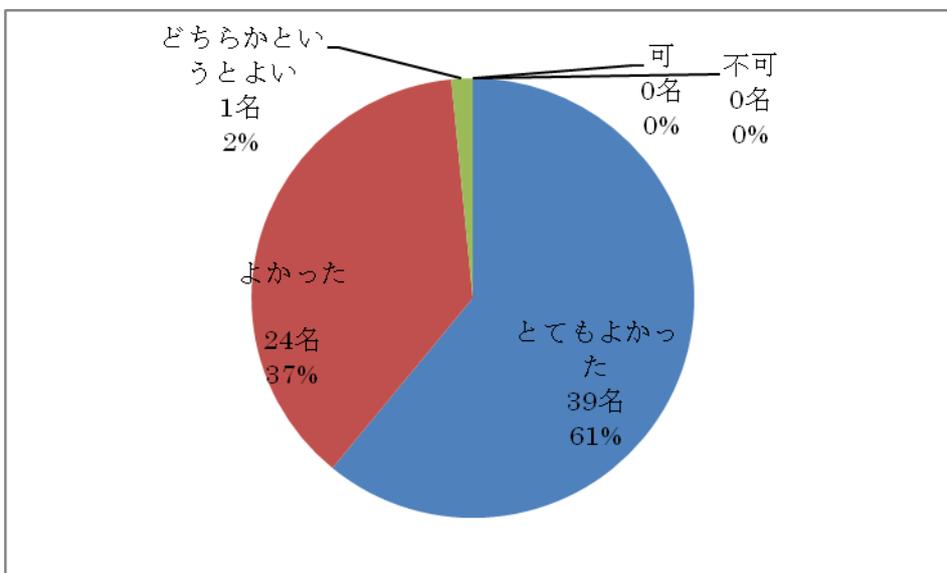
アンケート実施年月日:2007年12月1日、2日

回答枚数:65枚

## Q1: 大会での役割

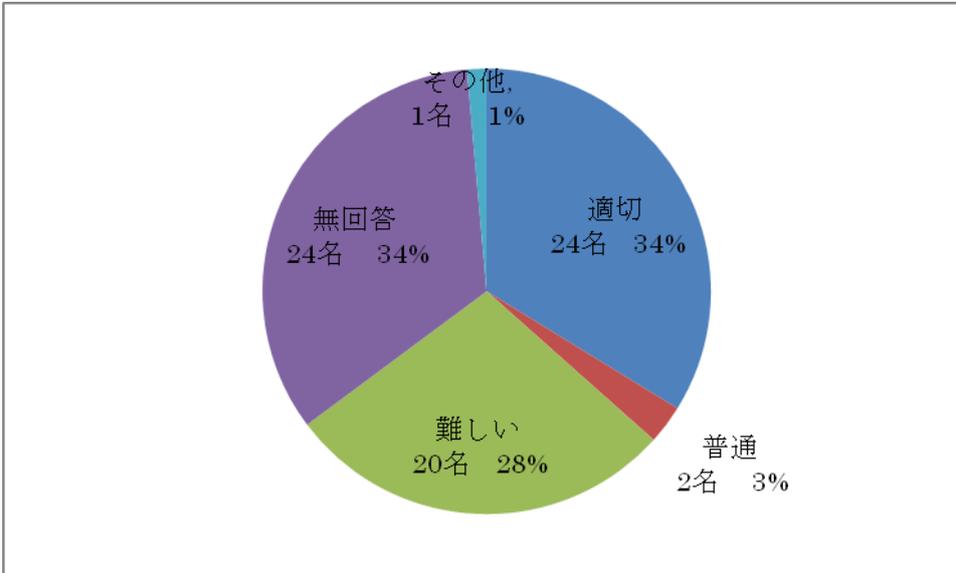


## Q2: 本コンペティションの評価



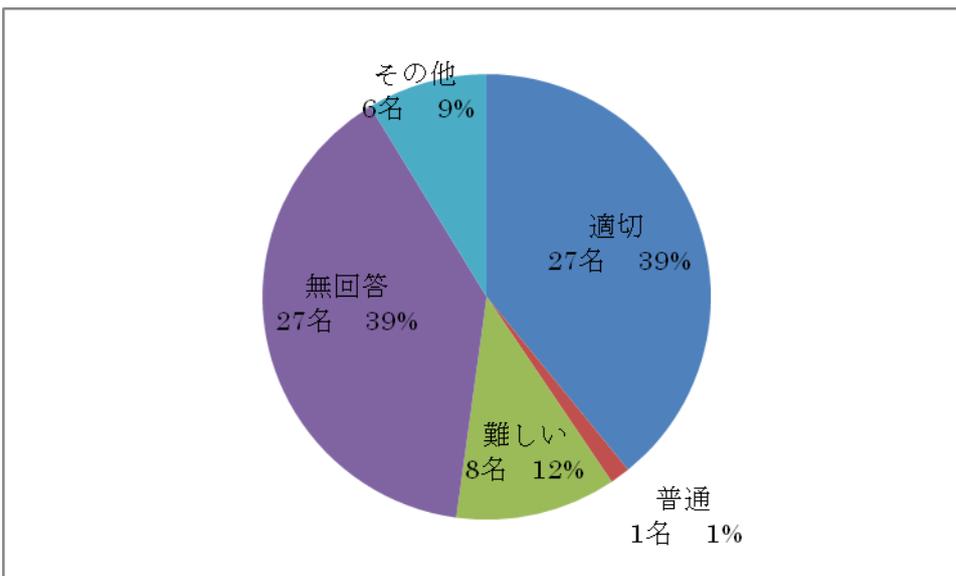
### Q3：課題問題の適切さ

#### ① 難易度



- ・ 仲裁部分はやや難（当日の時間は制約が厳しいこともあり十分消化できなかったように思います）
- ・ Quite difficult, but very appropriate

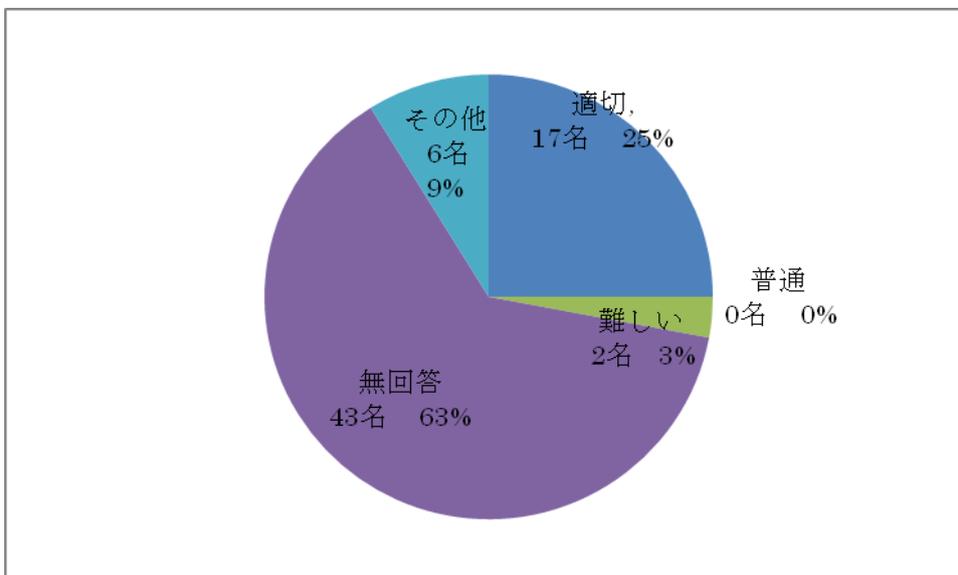
#### ② 事案の内容



- ・ 適切。ただもう少し不要部分を削っても良いかもしれない。
- ・ 現実感があってよいと思う。

- ・ 難しいことだと思いますが、重要な事項についてもう少し事実関係を明らかにしてあげると学生は楽だと思いました。
- ・ 論点の数は今回程度が限界と思うが、優秀なチームにとっては多すぎることはないと思いました。
- ・ 時世にあった問題となっていた
- ・ 少し複雑だったような印象をうけました
- ・ Case A 論点2は、「論点1において Red 社に責任があること」を前提に議論することになっていた。他方、どのような事実とどのような法的根拠で責任ありとするのかについては前提づけられておらず、Red 社側の学生は議論がやりにくい模様であった。
- ・ Quite difficult, but very appropriate
- ・ Appropriate, very balanced between the two sides
- ・ A bit too complex – some unnecessary information

### ③秘密情報（交渉）



- ・ 秘密が少し多かった気がしました。
- ・ Win-win にもちこみやすいように考慮されていた
- ・ Adequate to the problem

### Q3-1：課題問題へのコメント

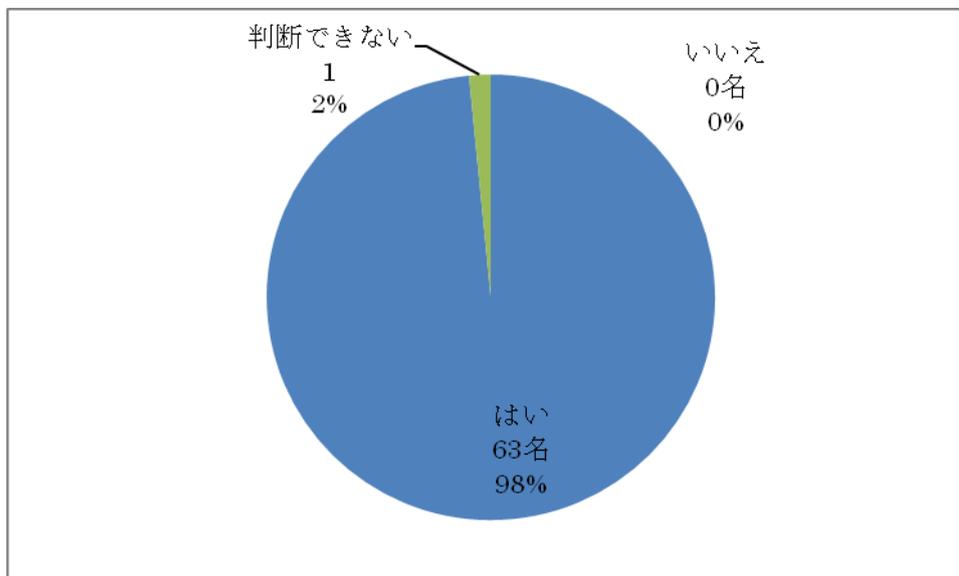
- ・ 会社名や人の名前が覚えにくいので変えたほうがよいと思う
- ・ 争点整理を仲裁の場でやらなくても済むように事前にアドバイザーに適宜学生を指導しておいてほしいです
- ・ 毎年よく問題が練られていると思う。
- ・ Red、Blue の強み弱みがそれぞれ拮抗するような内容を目指してほしい。
- ・ 時間に対してやや多すぎるかもしれません
- ・ 特に交渉について「相手と仲良く話をすることは目的ではない」ということが伝わればなおよいと思う。  
(今後の両企業の協力関係の発展、ということにかなり拘束されていました)

- ・ 現状を踏まえた設定で reasonable であった
- ・ Letter of Intent を作成させるのであれば、典型的な Letter of Intent のサンプルを事前に学生に提供し、留意点について各大学の指導教官から学生にご指導頂くのがよいのではないかと考えます。そうしなければ、実務経験のない学生がいきなり Letter of Intent を限られた時間内で作成するのは困難ではないかと思いました。
- ・ Well thought through
- ・ Maybe a few less facts

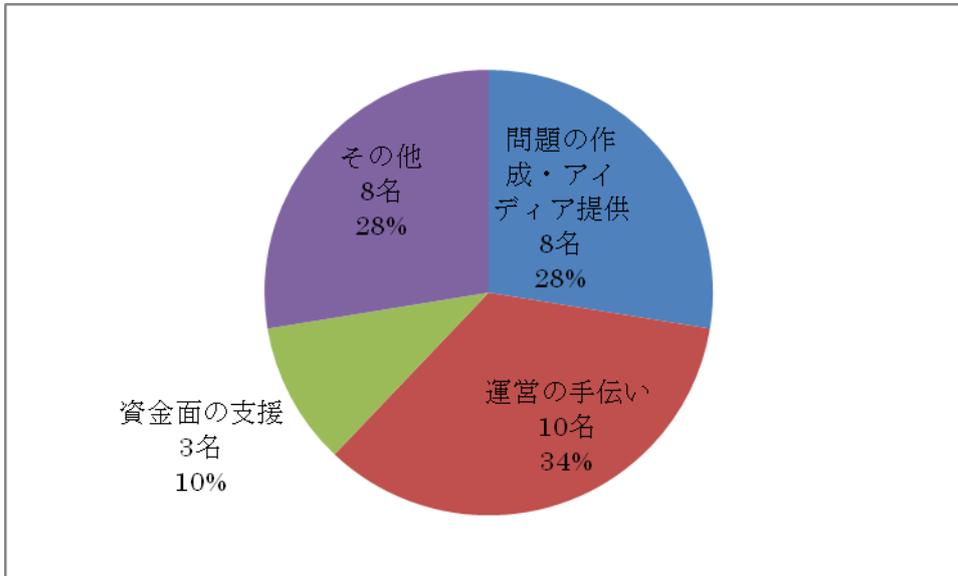
#### **Q 4 : 審査基準および配点への改善点**

- ・ ほかの対戦との評価レベルの平準化を図るため、たとえば、ほかのチームの準備書面を見る機会があるとよいのではないか
- ・ 今年の日目もそうだが、複合論点でのチームワークは難しく、どうしても一人のキーマンが中心となってしまう。この点、無理に全員に発言させると時間が長くかかる。
- ・ 絶対評価レベルがむずかしい
- ・ 準備の際にメンバー間で議論になったことを事前メモなどで知らせて頂くとよいのではないか
- ・ Mark sheet system for evaluation is convenient.

#### **Q 5 : 本コンペティションは交渉教育に対するインセンティブを高めているか**



## Q 6 : コンペ組織運営に関わる気持ち (複数回答者あり)



## Q 7 : その他自由コメント

- ・ 大変な組織で感銘を受けました
- ・ 毎日、運営委員の先生方、お手伝いの学生さん、とてもよくやっていただいております、楽しく審査員をさせてもらっております。
- ・ 争点が多いと思いました。また、準備書面が争点整理の機能を十分果たしていないと思いました。
- ・ 毎年のことですが、審査員に対する問題と規則の徹底が必要かと思います。
- ・ スタッフがとてもよく準備をしてくれ、素晴らしいと思いました。願わくばスタッフがもっと笑顔でいてくれるとよいと思います。
- ・ Round B について、多少の対立要素を持ち込むために“利益を最大化する”などの requirement を加えてはどうかと思った (交渉が互譲の精神に充ち充ちていたので)
- ・ 運営の先生方、本当にお疲れ様です。このような大規模で有益なプロジェクトの実施に頭が下がります。
- ・ 事前打ち合わせ会は既参加の審査員は任意参加でよいと思う
- ・ Briefing sessions for judges were great. Assistants did a great job.